

最終更新日： 2025年4月7日

| | | | | | |
|-----------------|---|----------|---|-----------|------|
| 授業科目名 (講義題目) | 戦略的人的資源管理 | | | 開講学期 | 前期 |
| | | | | 曜日時限 | 集中 0 |
| | | | | 単位数 | 2 |
| 担当教員名 | 藤村 まこと | 講義コード | 科目区分 | 対象学生 | |
| | | 25176022 | 選択 | 1年生 / 2年生 | |
| 開講予定日 | ①②9/8 ③④9/10 ⑤⑥9/11 ⑦⑧9/17 ⑨⑩9/18 ⑪9/25 ⑫⑬9/26 ⑭⑮9/29 | | | | |
| 履修条件 | なし | キーワード | 動機づけと人材育成 ウェルビーイング 組織と制度のデザイン | | |
| 全体の教育目標 | 組織戦略と連動する人材マネジメントの基本的な理論と実践を学び、日常生活での応用力を培う。 | 個別の学習目業 | 1. 講義で扱う概念や理論の理解 2. 理論や事例を通して日常生活との関連性や差異性を考察 3. 学習内容の言語化と体系化 | | |

| | | | | | |
|-----------------|--|---------|--|--|--|
| 授業の概要 | <p>戦略的人的資源管理 (SHRM) という言葉は、組織戦略に連動した人的資源管理によって組織の競争優位性を保つ業績や成果が生じるという仮説によって生まれた。つまり「組織戦略」と「組織の成果」の間を媒介する役割が「人的資源管理」には期待されているといえるだろう。しかし、多くの企業がその期待に応えられないでいるのではないかと。本講義では、戦略的な人的資源管理の在り方についての理解を深めるために、経営学と心理学を背景とした人的資源管理の基礎的な知見や事例を学ぶ。それによって、「人」と「チーム」の潜在的な力を引き出すメカニズムの理解を得て、受講生の状況に応じた制度やしくみの設計を可能とする基礎力と応用力を養う。応用範囲は、組織レベルの実践から、日常生活の小さな実践まで幅広い範囲を想定している。本講義では講義形式で学ぶことを中心として進めるが、必要に応じて「グループワーク」や「ディスカッション」、「外部講師による講義」、「視聴覚資料」、「ケースメソッド」などを取り入れる。それによって企業の実践を知ることに加えて受講者間の多様な知の共有を行う予定である。</p> | | | | |
| 授業の最新情報 案内方法 | <ul style="list-style-type: none"> 九州大学Moodle QBSインフォメーションボード (website) | | | | |
| 授業形態 | <ul style="list-style-type: none"> 講義・演習 グループワーク ディスカッション | 使用する教材等 | <ul style="list-style-type: none"> 板書 テキスト (紙媒体) スライド資料 (電子媒体) 映像・音声資料 | | |

| | |
|-------------------------|--|
| 授業の進め方 | <p>事前課題： 必要に応じて論文や書籍の購読、動画視聴、レポート作成を課すことがあるが、その際には事前通知を行う。</p> <p>講義： 教員の準備した資料はMoodleに掲示し、それを用いて講義を進める。 講義では、ディスカッションやグループワーク、視聴覚資材や外部講師による講義などを取り入れる。</p> <p>事後課題 講義終了時に小レポートを課すことがある。</p> <p>* 受講者数や受講生の理解度に合わせて、講義の内容や進め方を変更する可能性がある。</p> |
| 教科書及び 参考図書 | <p>【教科書】 教科書は指定なし。各講義において資料を配布し、関連する書籍や論文を紹介する。</p> <p>【参考図書】 以下の資料は、人的資源管理論の全体像を理解する上で有用。(50音順)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●上林憲雄・厨子直之・森田雅也 (2018). 経験から学ぶ人的資源管理 (新版) 有斐閣ブックス 価格2800円+税 ●平野光俊・江夏幾多郎 (2018). 人事管理：人と企業, ともに生きるために 有斐閣 価格2100円+税 ●山口裕幸・金井篤子 編 (2007). よくわかる産業・組織心理学 ミネルヴァ書房 価格2600円+税 |
| 試験・成績 評価の方法等 | <p>ディスカッションやグループワーク等での貢献度：30%</p> <p>講義中に課す小レポート：30%</p> <p>期末レポート：40%</p> |